

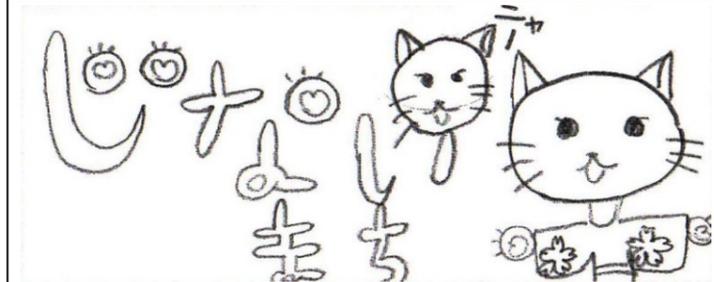
今回の瓦版は、会員以外の世帯にも
配布させていただいています！

*瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

*本瓦版(pdfファイル)は、ホームページ「富田林寺内町の探訪」、「じないまち交流館」からダウンロードすることもできます。

第66号 発行・編集：富田林寺内町をまもり・そだてる会/じないまち交流館 富田林市富田林町9-29(富田林市立 じないまち交流館) 平成29年03月25日 (1)





JINAIMACHI KAWARABAN Vol. 66

瓦版 / 66号

題字 / 山本 侑奈さん 9歳 (御坊町)

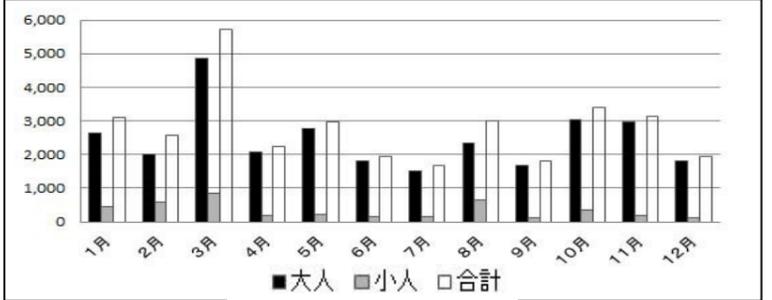


第10回じないまち交流館来館者アンケート

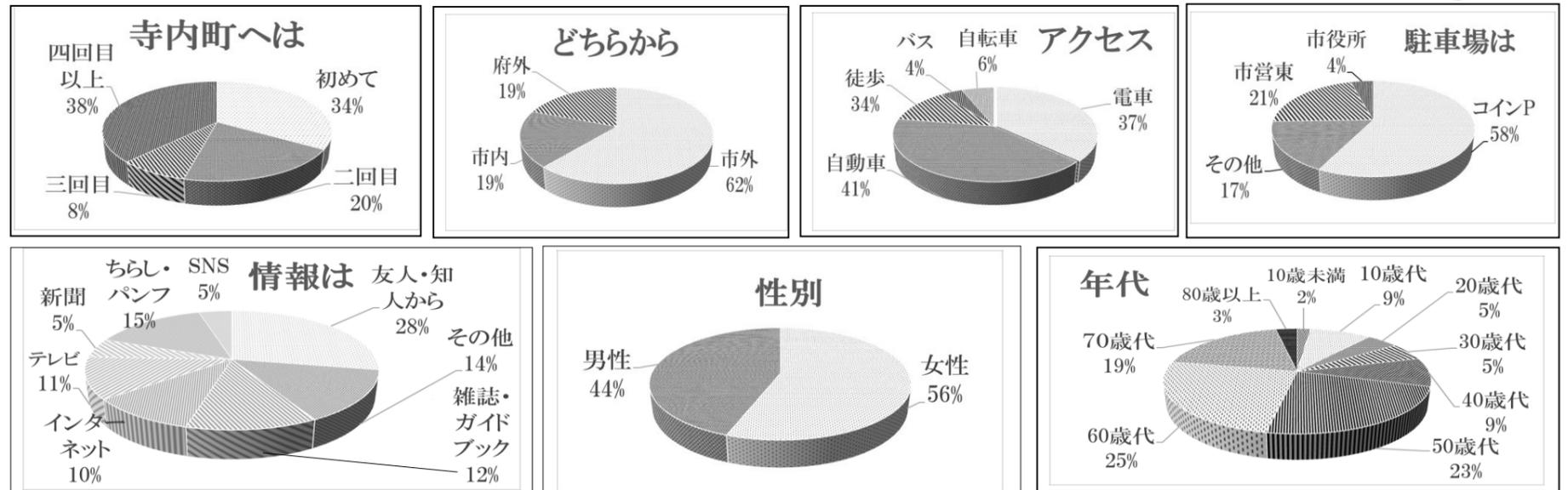
平成28年 交流館入館者数



★アンケート調査方法★
 期間：平成28年1月7日～平成28年12月27日
 収集方法：これまでのアンケート用紙ではなく、市施設共通に使用することになったアンケート用紙を平成28年1月に設置。記入後回収箱に投函してもらう。
 掲載項目：アンケート項目の内、従来と共通する項目について本瓦版用として掲載。
 回答数：304人 《(参考)平成27年：524人》
 総入館者数：33,536人 《(参考)平成27年：33,594人》
 (入館者数が多い3月は「雛めぐり」のイベントが行われた月です。)



平成28年1月～12月の来館者アンケート集計結果



★ご意見・ご感想★ (各ご意見・ご感想の最後の「9/11」等は記入された日付です。)

- ◆◆「じないまち」に足りないもの、あればいいと思うものは？
- 【10歳代】●こうえんがもっとできてほしいです。9/11
 - 【30歳代】●町屋の内部を見る機会が増えるとうれしいです。11/22
 - 【40歳代】●西口駅から来たからか、観光案内情報が乏しかったように思います。3/19
 - 体験コーナーがあればもっとおもしろいかも。5/12
 - どう歩けばよいのか順番を付けて立て看板などがあると嬉しいです。1/22
 - 【50歳代】●一軒一軒の店に入りづらい。3/13
 - アイスクリームなどあれば。5/1
 - 交流館への看板を充実してほしい。10/2
 - 【60歳代】●国道から案内してくれる案内表示と駐車場。5/28
 - あまりこった料理とかではなく、気軽に食べられるうどん屋さんとかたこ焼き屋さんとかもあれば良いと思う。8/27
 - 【70歳代】●市営の駐車場がもっとあればありがたい。3/12
 - 電柱・電線の地中化。5/28
 - じない町絵図をもらったがわかりにくい!!12/4
 - 【80歳以上】●駅に降りて「さて?」「きらめきファクトリー」が見にくいし、ネーミングは難しい。「案内所」とシンプルに大きく表示を。2/4
- ◆◆「じないまち」の感想、「じないまち」をもっと多くの人に好きになってもらうには？
- 【10歳代】●むかしの町がたいげんできてうれしかったです。1/30
 - 寺内町の雰囲気が良く空気がおいしかった。食事場所が増えればさらに良い。4/2
 - もう少し自由に入れる家を増やせば。このままじゃ、まったく楽しくないです!!8/27
 - 【20歳代】●重伝建ということもあり派手な看板も少なく、とても落ち着いた空間だと思いました。生活が感じられるのもステキな点だと思いました。5/1
 - 【30歳代】●古い建物をそのままおしゃれなお店として使っているのが、すごくおしゃれでよかったです。(5/21)
 - 女性専用の宿泊施設しかないのがちょっと・・・10/18
 - 【40歳代】●富田林に引っ越して10年近くになるのにこんなに素敵な町があるなんて知らなかったです。これを機にひんぱんに来てみたいです。5/5
 - 河内長野から東高野街道を歩いて来たのですが、交流館に来るまで「じないまち」をスルーしてしまいました。5/8
 - 土日に来てないのでわかりませんが、平日の静かさも魅力の一つ。5/26
 - 人が優しくかったです。9/4
 - 【50歳代】●寺内町の住民とふれる機会があれば。5/1
 - 地図を持って回っても道に迷う。交流館やきらめきファクトリーでもらった「じないまち絵図」で道に迷うとリピーターは発生しない。〇〇家住宅の説明板にイロハやABC等の番号以外の通り記号を付けて地図にも記入して欲しい。自分が回った家屋がよくわかる(初めて来た人には全部同じに見えるから)。リピーターの為にわかりやすい地図を作ってください。地元の人にわかって来訪者には迷路的寺内町ではダメ。9/15
 - 【60歳代】●お店の営業時間が少ない。3/12

- 昔来ていましたが、様変わりしたのにびっくりしています。これからもがんばって素敵な場所にして下さい。3/12
 - 閑静でまとまりがあります。12/20
 - 【70歳代】●寺内町の静かさを維持しながら、旧家の公開などを増やされたら。3/12
 - いつ来てもスバラシイ。心の安らぎがあります。10/10
 - 東京から来ました。前から来たい来たいと思っていて、やっと来られました。楽しんで帰ります。ありがとうございます。12/20
 - 【80歳以上】●あまり変化のない方が良い。寺内町を歩いて、古い町が残されていて、落ち着き、感銘を受けました。又訪れたいと思います。6/18
- ◆◆最後に、ここ「じないまち交流館」についても、感想やご意見をお聞かせください。
- 【10歳代】●「じないまち案内地図」を見ながら道を教えてほしいへん助かりました。色分けされていてとても分かりやすかったです。6/18
 - ビデオがくわしくてよかった。7/12
 - 【20歳代】●木の良い匂いが素敵でした。8/5
 - 【30歳代】●中庭があり、落ち着いていて良かったです。5/3
 - 【40歳代】●わかりやすい案内地図ありがとうございます。見やすかったです。10/2
 - 特産物がひっそりしすぎ。入口横なので気付きにくい。ここで軽食出来ればいい。12/23
 - 【50歳代】●CGで昔の町並みが見られたら。2/6
 - ここにレンタサイクルがあればいい。休憩できるようなカフェ等も。2/9
 - 女性スタッフの方の挨拶はよかったです。トイレもキレイでした。5/3
 - ホッとする様な施設でゆったり出来た。普段、ガチャガチャする生活で仕事もそんな感じなので、今日はゆっくりゆったり出来たと喜んでます。職員の人にも穏やかで良かったです。7/31
 - とても居心地よかったです。職員の方もとても親しみやすく気さくでした。8/21
 - 【60歳代】●疲れた時に交流館があり、イベントのコーヒー(注：パンなし時)も100円というのは、ありがたいです。来年も来たいですね。ありがとうございます。3/12
 - 寺内町内を歩いたので途中休むことができた。歴史がわかるようにビデオで案内が流れていて家で調べただけでは知らなかったことがよくわかるように整理されていた。5/1
 - 静かに休けい出来るので次は主人を連れて来たい。5/21
 - 昔の寺内町の模型、旧杉山家の模型などを展示して、まわって見るだけでは見えないものを見えるように!! 6/2
 - 昔の町並みのビデオを拝見して感動しました。7/27
 - ウロウロ散策した後で、汗だくになり、休ませてもらったので、助かりました。きれいな施設で気持ちが良かったです。8/28
 - 【70歳代】●静かで広くてほっとできる素敵なスポット。10/15
 - 喫茶風にコーヒー等のサービスがあれば。10/23
 - 【80歳以上】
 - しおりや小物グッズが買えるといいです。5/8

富田林寺内町 来訪者 歓迎キャンペーン

こんにちは! 笑顔であいさつ 歓迎を

まもり・そだてる会活動報告

月	日	会議名	内容
11	24	理事会	・各部会の報告(燈路、月見の会、戎神社保存修理、連絡協議会案、交流館指定管理案)・初鍋めぐり
12	4	企画部会	・富田林寺内町連絡協議会発足総会について
	8	役員会	・部会報告(連絡協議会準備会、戎神社完成見学会、月見の会開催日他)・初鍋めぐりスタッフの件
	17	研修部会	・来年度見学/研修会行先の件
1	8	企画部会	・富栄戎神社保存修理事業完成の見学会
	12	役員会	・部会報告(カイン配布、見学/研修行先、戎神社募金、交流館等の指定管理の件、連絡協議会の準備会)
2	9	役員会	・部会報告(鍋めぐり実績、雛めぐり実施の件、見学/研修日時行先、交流館等指定管理の件、連絡協議会の準備会報告)・総会日時案
	12	企画部会	・追加重伝建地区見学会(理事対象、案内：文化財課長)
	23	理事会	・部会報告(鍋めぐり実績、雛めぐり実施の件、見学/研修日時行先、交流館等の指定管理の件、連絡協議会の準備会報告)・総会日時決定(5/28(日))
3	8	広報部会	・瓦版66号確認、印刷/配布の件、瓦版67号原稿の件

寺内町、食べある記(2)
「おいしい店の紹介」

今回はL A i D B A C K(城之門筋店)さんを訪ねました。

このお店は南会所町と城之門筋の交差点の北東角にあります。入り口の格子戸を開けて中に入ると五席のカウンターが並んでいます。カウンターの後ろには、本棚と3本のギターが並んでいます。店主が趣味で弾かれるのとは想像しました。

お店の名前のL A i D B A C K(レイドバック)とは、英語で肩の力を抜いてゆっくりして下さいという意味だそうです。

お店の開店日は2012年6月6日、今まで生活をされていた居住空間を解体し新しい生活空間と新しいお店に生まれ変わらせたのが現在のL A i D B A C K(レイドバック)さんという店主は「大塚悦司」さんという、多少昔のイケメンさんです。この場所を選ばれた理由はここで生まれ育って遊び回った処からの様です。

お店の営業時間は平日「11時～15時」で土曜日・日曜日・祝日「11時半～ラストオーダーは21時、22時まで(バータイム)で、

お店のメニューは次の様です。

- ・洋食セット・・・1,000円
- ・(ロールキャベツ、エビフライ、クリームコロッケの盛り合わせ)
- ・パスタセット・・・850円
- ・オムライスセット・・・850円
- ・カレーセット・・・850円

お店一番の人気メニューは洋食セットだそうです。店主の食材に対する一番のこだわりは「食材の鮮度」のことです。提供される全ての料理の一番の売りは「新鮮な食材を使用した料理」ということです。

今回その一番人気の料理を頂きました。新鮮なキャベツで作られたロールキャベツは甘みがたつぷりあって、

定休日は月曜日です(予約するに「0901270417808」に連絡)。

同じ南会所町に住んでいるので、買い物途中の食事時間にお店の外から中を覗いて見ると満席の状況をよく見えます。お客さまの顔を見て美味しい料理を提供するのはこの大きさではと推察して居られるのとお店の力を抜いてゆったりと料理を提供されているのをお店のメニューは次の様です。

「肩の力を抜いてゆったりした気分」で新鮮な美味しい朝食が出来た事に感謝の気持ちで大塚さんありがとうございました。

(広報部会 田中新之助)



お店の入り口



店主の大塚さん



洋食セット(ロールキャベツ、エビフライ、クリームコロッケの盛り合わせ)

☆交流館だより☆
◎ギャラリー展示予定

- 四月一日～十五日 遊藝会 水墨画展
- 四月十六日～三十日 佐藤三和子 コラージュ・パステル画
- 五月二日～十四日 奥河内工芸協会 木工作品展
- 五月十六日～三十一日 南華会 書写作品展
- 六月一日～十五日 書のサロン 書作品展
- 六月十六日～三十日 場と事の研究 写真展
- 七月一日～三十日 プロジェクトチーム 写真展
- リアルアート 絵画作品展



『寺内町四季物語 2017「春」 第11回雛めぐり点描』

編集 雑感

「見てある記」から「食べある記」へ
「寺内町見てある記」が瓦版64号で終了し、瓦版65号から新しいシリーズとして「寺内町食べある記」を連載することになりました。(右下)

『寺内町四季物語二〇一七「冬」』
第九回「初鍋めぐり」報告
「ぼたん鍋が「ベストオブ鍋」
八年連続一位達成！」

一月九日(月・祝日)、今年の「初鍋めぐり」(主催：四季物語実行委員会)が開催されました。今年も江戸時代から続く富栄戎神社の保存修理工事が終わり、新しい戎神社での「えべっさん」の日とも重なり、また早朝からは晴れ間も見えて、寺内町界隈には約三、八〇〇人(主催者発表)の来訪者で大変賑わいました。当会では例年通り皆様から好評を得ている「ぼたん鍋」を出店しました。今年も交流館の職員さんには、前日からの仕込み、当日の味付け等で大変活躍してもらいました。お陰様で今年もまた「ベストオブ鍋」に選ばれました。皆様のご支援・ご協力ありがとうございました。(広報部会)



『寺内町四季物語二〇一七「春」』
第十一回「雛めぐり」報告

今年の雛めぐり(主催：四季物語実行委員会)は三月十一日(土)十二日(日)に開催され、寺内町には二日間(約一八、〇〇〇人)主催者発表の人数がありました。初日は青空に時折小雨、二日は素晴らしい青空の天気、寺内町の民家や商店、町角などの百力所程の所には春の花とともに雛飾りが飾られました。イベント開始前の時間帯から多数の来訪者が「お雛様」(まちなみアート)を見物しながら町中を散策され、富田林市のゆるキャラ「とっぴー」君も駆け付け、活気に満ちた二日間となりました。

交流館では例年通り「交流館カフェ」を開催しました。寺内町の中では、例年どおり多くの和服姿の子供達や様々な年代の人達、カメラを構えた老若男女が見受けられました。また、「ええもんフェスタ」「伝統工芸品展」「お茶会」等も開催されました。

「お雛様」「春の花」を飾って頂いた地域の皆様、参画・運営等に携わって頂いた皆様のご尽力に感謝申し上げます。(広報部会)



- 広報部会
- 部長 中井隆洋
 - 副部長 田中新之助
 - 委員 大塚健治
 - 委員 柳田幸雄
 - 委員 和田幸三
 - 委員 和孝
 - 委員 尾谷正勝
 - 委員 井上
- (順不同)

寺内町には町屋を改修したお店が新しく出来、美味しい食事を提供されている処が多数あります。寺内町にお店を開かれた理由・素材に対するこだわり・店主おススメの一品等をお聞きし、一押し料理を頂いて、寺内町美味しい店の紹介として取り纏めることにしました。テレビ、新聞では料理番組や町の評判になっている名物料理、それらを作っているお店や料理人が数多く登場しています。

また、一方では有名なカレー専門店「カウ」を含め百種類以上の食品が廃棄処分されず横流しされて善良な市民の口に入る。と言うような現実もありました。

寺内町のお店に入ると「食べある記」を記述するために店主の方々にインタビューを行い、「うまいもん」を食べさせて頂いた感想は、すべてのお店に共通することですが、

- ・店の雰囲気が良い
- ・素材を吟味して使用されている
- ・店主の手柄が素晴らしい
- ・等々上げることが出来るかと思えます。

店主へのインタビューの時に美味しい料理を素人がつくる「コツ」をお聞きしましたが、その中で一番「コレハ」と感じた言葉は「うまい料理は「手間かける」と言うことでした。

人は美味しいものを食べるときは無口になり、顔が自然にほころんで、楽しい気分、一心不乱にお箸を動かしていることが多い様です。

訪問させていただいた全てのお店でこの様なことを体験させて頂きました。

ご協力頂いた全ての店主さんに感謝致します。ありがとうございます。

(南会所町 田中新之助)